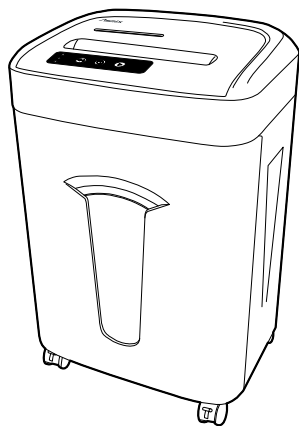


Asmix

MICROCUT SHREDDER

マイクロカットシュレッダー



品番 S62MC 取扱説明書

ご購入いただき、まことにありがとうございました。



取扱説明書参照

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用前に、「安全上のご注意」(1、2ページ)を必ずお読みください。

この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができるところに必ず保存してください。

ご注意

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、ご購入のの販売店までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品及び付属品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

| 仕 様 | | | |
|-----------|---|--|-----------------------------------|
| 定格細断枚数 | A4コピー用紙(68g/m ²):10枚(50/60Hz) メディア(CD/DVD/カード):各1枚 | 操 作 機 能 主電源スイッチ 電源スイッチ オートスタート&ストップ機構 自動停止安全スイッチ 逆転スイッチ 手動細断スイッチ | |
| 細断寸法 | 2.0×6.0mm マイクロカット メディア:(CD/DVD)3分割 (カード)3分割 | | |
| ダストボックス容量 | 用紙専用:約32ℓ (A4コピー用紙約1550枚※10枚ずつ細断時) メディア専用:約1ℓ (CD/DVD約20枚・カード約60枚) | | |
| 細断速度 | 約3.3m/分(A4コピー用紙1枚時・50Hz) 約3.9m/分(A4コピー用紙1枚時・60Hz) | コードの長さ | 約1.5m |
| | 定格使用時間 | 60分間 | 使用電源 |
| 定格休止時間 | 280分間 | 消費電力 | 450/510W(50/60Hz) |
| 制御機能 | オートリバース機構・温度ブレーカー・警告ランプ 過電流保護機構・紙/メディア同時細断防止機構 | 外形寸法 | W412×D312×H652mm (組合せ時、突起部含まず) |
| | | 質量 | 約19.4kg(組合せ時) |
| | | 付属品 | 取扱説明書・保証書 |

※細断枚数の「定格」は環境・紙質・投入方法などにより変化する場合があります。 ※本機におけるメディアの定義はCD/DVD/カードになります。

株式会社アスカ

カスタマーサービスセンター TEL.03-5690-9412

受付時間:AM10:00~12:00/PM1:00~5:00 月曜日~金曜日(祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く)



2015年11月 第1版

安全上のご注意



ご使用の前に必ずお読みください。

この取扱説明書および製品には、ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。


■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

| | |
|--|------------------------------------|
|  警告 | この表示の欄は「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。 |
|  注意 | この表示の欄は「けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある」内容です。 |

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分しています。(図記号の一例です)

| | |
|--|---------------------------|
|  | この記号は、してはいけないこと「禁止」内容です。 |
|  | この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。 |

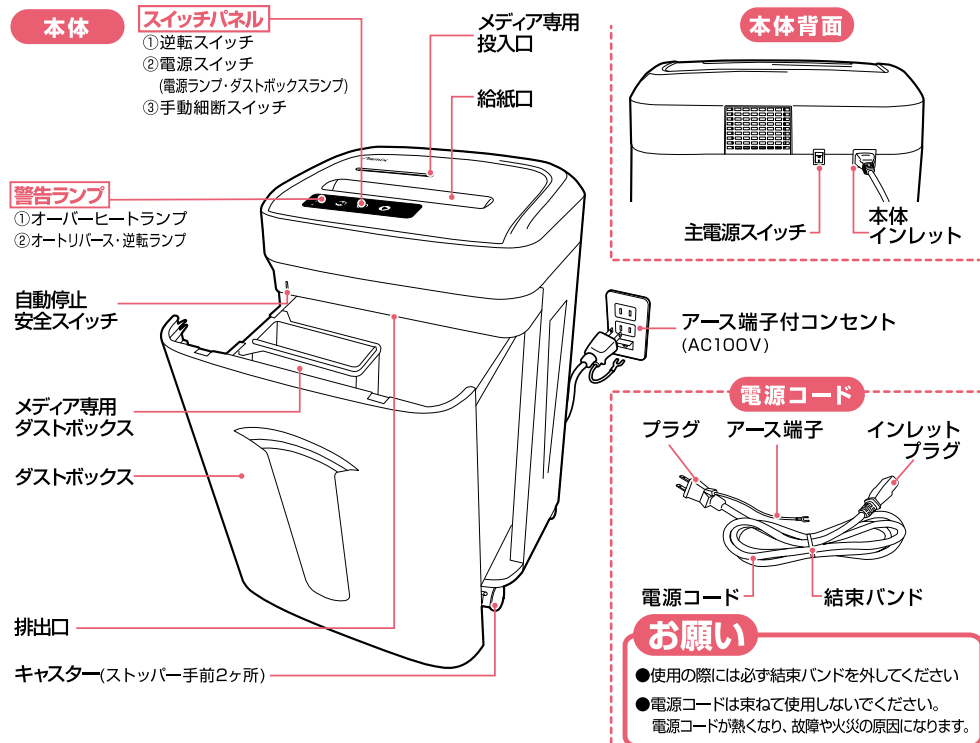
警告

| | | | |
|---|---|---|---|
|  子供使用禁止 | 子供の手の届く所で 使用しない けがをする恐れがあります。 |  分解禁止 | 絶対に分解したり 修理・改造をしない けがをする恐れがあります。 ※修理は販売店へご相談ください。 |
|  手を入れるな | 給紙口・投入口や排出口に 指を入れない けがをする恐れがあります。 |  禁止 | 電源コードを傷つけたり加工したり、 ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、 重い物を載せたり、束ねたりしない ショート・感電・火災の原因になります。 |
|  衣類巻き込み注意 | 給紙口・投入口にネクタイ、 ネックレス、衣類などを 近づけない 引き込まれて、けがをする恐れがあります。 |  禁止 | 電源コードが破損した時は、 ご自身で修理しない ショート・感電・火災の原因になります。 ※修理は販売店へご相談ください。 |
|  髪の毛巻き込み注意 | 給紙口・投入口に髪の毛を 近づけない 引き込まれて、けがをする恐れがあります。 |  プラグを抜く | お手入れの時は、 必ずプラグを抜く 感電の原因になります。 |
|  可燃スプレー厳禁 | エアードスターで細断屑の 除去を絶対にしない 可燃性の高圧ガスに引火し 爆発します。 |  水ぬれ禁止 | 水をかけたりしない ショート・感電の原因になります。 |
|  100V以外禁止 | 交流100V以外の電圧で使用しない 感電・火災の原因になります。 | | |

注意

| | | | |
|---|---|---|---|
|  禁止 | 本体を熱器具に近づけない ショート・感電・火災の原因になります。 |  禁止 | 専用の電源コード以外は使用しない 電源コードは他の機器に転用しない 故障・火災の原因になります。 |
|  ぬれ手禁止 | プラグをぬれた手で抜き差ししない 感電の原因になります。 |  禁止 | 紙またはメディアが詰まった状態で、 電源スイッチを入れたまま放置しない 火災の原因になります。 |
|  強制 | プラグは根元まで確実に差し込む 感電・火災の原因になります。 |  強制 | ダストボックスを出し入れする時は、 指をはさまないように注意する けがをする恐れがあります。 |
|  プラグを抜く | 移動させる時は、プラグを抜く 電源コードが傷つき、ショート・ 感電・火災の原因になります。 |  禁止 | 細断中はダストボックスを 出し入れしない けがをする恐れがあります。 |
|  プラグを抜く | プラグを抜く時は、電源コードを 引っ張らず、プラグを持って抜く 電源コードが傷つき、ショート・ 感電・火災の原因になります。 |  禁止 | 湿気や水気のある所で使用しない ショート・感電の原因になります。 |
|  禁止 | タコ足配線をしていない 感電・火災の原因になります。 |  禁止 | シンナーやベンジンで拭いたり、 殺虫剤をかけない ショート・感電・火災の原因になります。 |
|  プラグを抜く | 長時間使用しない時は、プラグを抜く 事故や感電・火災の原因になります。 |  禁止 | 不安定な場所に置かない けがをする恐れがあります。 |
|  プラグを抜く | 細断屑を捨てる時、お手入れの時、 使用後には必ず主電源スイッチを 「切」にし、プラグをコンセントから抜く けがをする恐れがあります。 |  強制 | メディアの細断屑を捨てる時は、 手などを傷つけないように注意する けがをする恐れがあります。 |
|  アース接続 | プラグをコンセントに差し込む前に、 必ずアース端子をアース接続してください。 また、アース端子を外す時は、必ずプラグを コンセントから抜いた後に行ってください。 アース線を取り付けないと、 漏電のとき感電することがあります。 |  禁止 | メディアの細断中は、投入口を 絶対にのぞかない 細断中に破片が飛び出し、 けがをする恐れがあります。 |

各部の名称

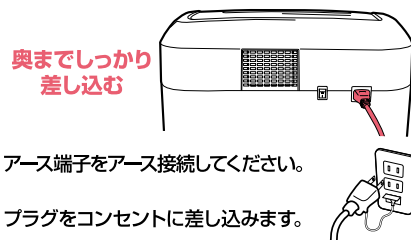


スイッチの使い方

| | |
|-------------|--|
| 主電源スイッチ 入/切 | 主電源スイッチを「入」にすると電源が入ります。しばらく使用しない時は、主電源スイッチを「切」にし、プラグをコンセントから抜いてください。細断屑を捨てる時や本体の移動はこの状態で行ってください。 |
| 電源スイッチ | 押すたびに本体の電源がON/OFFします。電源が「入」の時、電源ランプが点灯します。*ご使用後は必ず電源スイッチ、主電源スイッチを「切」にしてください。 |
| 逆転スイッチ | 「逆転」スイッチを押すと約1秒間、刃が逆回転し、紙を取り出し後約6秒間正回転し、停止します。その間、オートリバース・逆転ランプが点灯します。詰まった紙が取り出せない時に使用します。 |
| 手動細断スイッチ | 「手動細断」スイッチを押している間、刃が正回転します。 |

設置方法

- 1 水平な場所に設置し、キャスターのストッパー(手前2ヶ所)をかけます。
- 2 メディア専用ダストボックスをダストボックスに引っかけて、セットします。
- 3 ダストボックスを本体の中をしっかり入れます。
- 4 電源コードのインレットプラグを本体インレットに差し込んでください。
- 5 アース端子をアース接続してください。
- 6 プラグをコンセントに差し込みます。



お願い

- 主電源スイッチが必ず「切」になっていることを確認してください。
- ダストボックスを本体の中に入れていないと、自動停止安全スイッチが作動して細断できません。ダストボックスを本体に入れる時は指をはさまないように注意してください。
- 移動時以外は、必ずキャスターのストッパー(手前の2ヶ所)をかけてください。
- 直射日光は避けてください。変形・故障の原因になります。
- コンセントはアース付きの物を使用し、プラグは必ずアース端子をアース接続した後に差し込んでください。

警告機能

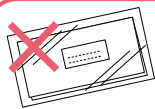
| | |
|---------------|---|
| ダストボックスランプ | ダストボックスが本体から離れると電源ランプが点滅します。 |
| オーバーヒートランプ | 長時間の細断やモーターに負荷がかかり過ぎてモーターの温度が上昇した時、温度ブレーカーが作動し、点滅します。 |
| オートリバース・逆転ランプ | 細断屑が詰まった時、逆転スイッチを押している間、点灯します。 |

安全装置

| | | |
|----------------|--|---|
| 自動停止安全スイッチ | 細断屑を捨てる時など、本体とダストボックスが離れると、電源ランプが点滅します。 | ダストボックスを本体の中に入れてください。 |
| オートリバース機構 | 斜めに入れたり、一度に多量の紙を入れて細断屑が詰まった時、オートリバースし、オートリバース・逆転ランプが点灯します。 | 紙を取り出してください。紙を取り出すと刃が正回転し、停止後オートリバース・逆転ランプが消えます。定格細断枚数に減らし、細断していない方向から再度細断してください。 |
| 温度ブレーカー | 長時間使用した場合、モーターの温度が上昇し、作動が停止して、オーバーヒートランプが点灯します。 | 主電源スイッチを「切」にし、モーターの温度が下がるまで約280分間休ませてください。 |
| 紙/メディア同時細断防止機構 | 紙とメディアを同時に細断しようとした時、刃が停止します。 | 紙とメディアの両方を一度に細断しないでください。 |

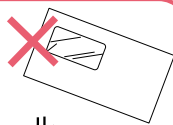
故障の原因となるため、絶対にお守りください

細断禁止物



以下に表記のものは細断禁止物です。

ダンボール・厚紙・和紙等の柔らかい紙・布
シールや運送会社の送り状等・粘着剤つきの紙・ビニール
ラミネートされた紙・透明の封筒や窓つき封筒・ゼムクリップ
ステープラー針・金属類・プラスチック類・湿った紙・新聞紙



紙は給紙口で、メディアはメディア専用投入口で細断してください。

注1) 通常使用時に連続して細断できる枚数は

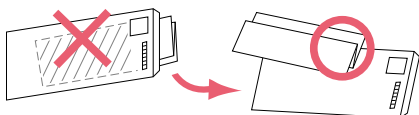
定格細断枚数

一度に細断できる枚数です。

A4コピー用紙…………… 10枚
メディア…………… 1枚

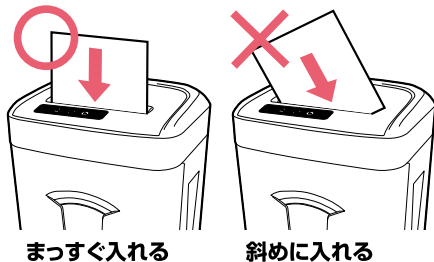
●針なしステープラーを使用した紙はそのまま細断できません。1枚ずつほぐしてから枚数を確認して入れてください。

●DMやカタログの入ったままの**厚い封筒を細断しないでください。**
(細断枚数過剰および細断禁止物の混入を防ぐため、中身を出して別々に細断してください。)

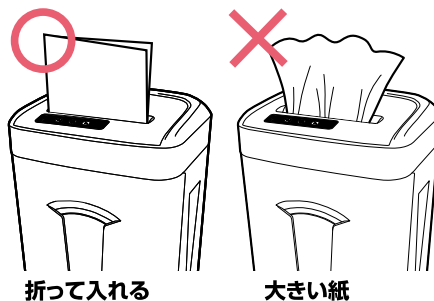


●紙を折ったまま細断する時は枚数をご確認ください。

注2) 紙は給紙口にメディアはメディア専用投入口の▲印の中央に**まっすぐ**入れてください。(斜めに入れると詰まりの原因になります。)



注3) **給紙口より大きい紙**は、折って入れてください。(折った時に定格細断枚数以上にならないようにします。)



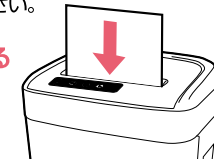
注4) メディア専用投入口で紙を細断しないでください。
(紙が刃にからまって細断できなくなり故障の原因となります。)

細断の仕方

- 1 主電源スイッチを「入」にします。
アース端子が、アース接続されている事を確認してください。
- 2 スイッチパネルの電源スイッチを押します。
電源ランプが点灯します。

- 3 紙は給紙口、メディアはメディア専用投入口に入れたら、細断を開始し、細断後 停止します。
 - 紙またはメディアを▲印の中央にまっすぐ入れてください。
 - 故障の原因になりますので、紙とメディアは同時に細断しないでください。

まっすぐ入れる



- 4 細断が終わったら電源スイッチを押します。
- 5 しばらく使用しない時は主電源スイッチを「切」にします。

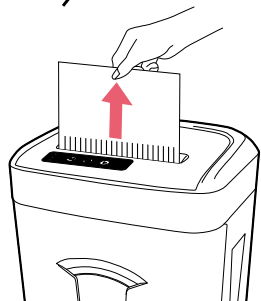
お願い

- CD/DVDは必ずディスクの端を持って投入してください。
ディスクの中心に指をかけて投入すると、巻き込まれる恐れがあります。
- 紙は給紙口で、メディアはメディア専用投入口で細断してください。
- 紙とメディアを同時に細断しないでください。
- メディアのラベルははがして細断してください。
- メディアの材質によっては、細断できない場合もあります。
- 定格使用時間60分間です。(定格細断枚数を細断した時)**
定格使用時間とは、定格細断枚数を連続して細断可能な時間を表しています。
長時間細断する時は、一度主電源スイッチを「切」にして**約280分間**休ませてください。
- 湿度が高い時や、紙質によっては細断できない場合があります。
その場合は、細断枚数を減らしてください。
- 細断禁止物や定格細断枚数以上のコピー用紙を細断すると故障の原因になります。
投入する細断物には十分ご注意ください。
- コンピューター用紙などの連続用紙は定格サイズ内に切りはなして細断してください。
- 小さい紙は、給紙口の▲印の中央に入れてください。
- 給紙口の幅より**大きい紙**は、折って入れてください。
- カードは、オートスタート&ストップ機構が作動する▲印に合わせて横向きに入れてください。



紙/メディアが詰まった時

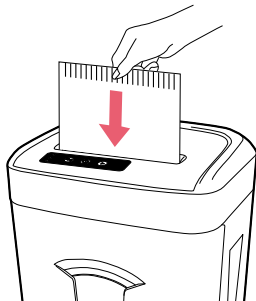
- ① 主電源スイッチを「切」にし、必ずプラグをコンセントから抜き、ダストボックスの細断屑を捨ててください。
(P.8「細断屑の捨て方」を参照)
- ② ダストボックスを本体の中に入れ、プラグをコンセントに差し、主電源スイッチを「入」にします。
- ③ スイッチパネルの電源スイッチを押します。
- ④ 「逆転」スイッチを押しながら噛み込んでいる紙を刃から取り出してください。



- ⑤ 紙を取り出したら、数秒間「手動細断」スイッチを押して刃を空回転させ、刃についている細断屑を落としてください。



- ⑥ 細断枚数を減らし、細断していない方向から、再度細断してください。

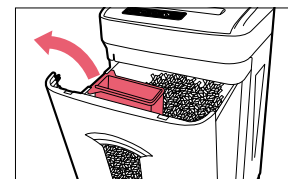


※メディアが詰まった場合も、同様の手順で取り出してください。

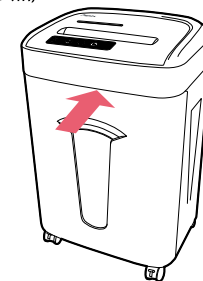
注) 手順に従っても紙またはメディアが取り出せない時は、オートスタート&ストップ機構を破損する恐れもありますので、無理に取り出さずにP.10「保証とアフターサービス」をお読みいただき、修理をご依頼ください。

細断屑の捨て方

- ① 主電源スイッチを「切」にし、必ずプラグをコンセントから抜いてください。
- ② 本体からダストボックスを引き出し、メディア専用ダストボックスを取り外し、細断屑を捨ててください。
- ③ メディア専用ダストボックスをダストボックスにセットし、ダストボックスを本体に戻してください。
(P.3「設置方法」参照)



奥まで
しっかり入れる



お願い

- 細断屑は、こまめに捨ててください。
ダストボックスの容量は、A4コピー用紙を10枚ずつ細断した場合で、約1550枚です。
細断屑が上まで溜まると、排出口に詰まり故障の原因になります。
- メディアの細断屑で手などを傷つけないように注意してください。
- メディア専用ダストボックスの容量(CD約20枚/カード約60枚程度)を超えた細断を行うと、ダストボックスが引き出せなくなります。

お手入れの仕方

- 乾いた柔らかい布で、乾拭きしてください。
- 汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤を布に少しつけて拭き、その後乾いた布で拭きとってください。(シンナーやベンジンなど、揮発性の液体やクレンザーなどの研磨剤は使用しないでください。変質したり色が変わったりすることがあります。)

お願い

けがをする恐れがありますので、お手入れの際は必ずプラグをコンセントから抜いてください。

故障かな?と思われた時

修理を依頼される前に本取扱説明書をよくお読みいただき、ご使用方法に間違いがないかご確認ください。

| こんな時は | チェック | 処置 |
|--------------|--|--|
| 刃が回転しない | プラグやインレットプラグがはずれていませんか? | プラグやインレットプラグをしっかりと差し込んでください。 |
| | 電源スイッチランプが点灯していますか? | 主電源スイッチ/電源スイッチを入れてください。 |
| | 紙またはメディアが刃に詰まっていますか? | 紙またはメディアを取り出してください。(P.7「紙/メディアが詰まった時」参照) |
| | 細断屑が満杯になっていませんか? | 細断屑を捨ててください。(P.8「細断屑の捨て方」参照) |
| | 長時間、連続して細断していませんか? オーバーヒートランプが点灯していませんか? | 主電源スイッチを「切」にして約280分間休ませてください。 |
| | ダストボックスが本体の中にしっかり入っていますか? | ダストボックスを本体の中にしっかり入れてください。 |
| | 紙またはメディアが給紙口・メディア投入口の▲印に合わせて入っていますか? | 紙またはメディアを給紙口・メディア投入口の▲印に合わせて入れてください。 |
| 刃が回転しても細断しない | 厚い紙や定格細断枚数以上のコピー用紙またはメディアを細断していませんか? | 通常は定格細断枚数をお守りください。 |
| | 紙またはメディアが給紙口・メディア専用投入口に詰まっていますか? | 紙またはメディアを取り出してください。(P.7「紙/メディアが詰まった時」参照) |
| 細断が途中で止まる | 紙またはメディアが給紙口・メディア専用投入口、排出口に詰まっていますか? 紙またはメディアが斜めに入っていますか? | 紙またはメディアを取り出してください。(P.7「紙/メディアが詰まった時」参照) |
| | 給紙口の幅より大きな紙を入れていませんか? | 給紙口の幅より小さく折って入れてください。(折った時に定格細断枚数以上にならないようにします。) |
| | 湿った紙を入れていませんか? | 湿った紙は入れないでください。 |
| | 定格細断枚数以上のコピー用紙またはメディアを細断していませんか? | 通常は定格細断枚数をお守りください。 |
| | ゼムクリップやステープラーの針を細断していませんか? | 紙またはメディア以外の物は細断しないでください。(P.5「故障の原因となるため、絶対にお守りください」、P.7「紙/メディアが詰まった時」参照) |
| | 紙またはメディアにシールやのり、フィルム等がついていませんか? | |
| 本体が熱い | 長時間、連続して細断していませんか? | 主電源スイッチを「切」にして約280分間休ませてください。 |
| 刃の回転が止まらない | 紙またはメディアが給紙口・メディア専用投入口に詰まっていますか? | 主電源スイッチを「切」にし、必ずプラグをコンセントから抜いて、ピンセットなどで、詰まった細断屑を取り出してください。 |

以上のチェックを行っても直らない場合は、まずお求めの販売店へ下記の事項をできるだけ詳しくご連絡ください。

①故障状況 ②品番「S62MC」 ③ご購入年月日(保証書に記入されています。)

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理やご不明な点などのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

■保証期間

「お買い上げの日から1年間です。」

保証期間中でも、有料になることがありますので保証書をよくお読みください。

※本機を分解されますと、保証が無効になります。

■修理を依頼される時は

P.9「故障かな?と思われた時」をご確認ください。それでも異常がある時は、使用をやめてお買い上げの販売店に保証書を添えてこの製品を「お持込」のうえ、修理をお申し付けください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきます。

●保証期間を過ぎている時は

修理によりご使用できる場合には、ご要望により有料で修理させていただきます。

●修理料金の仕組み

修理料金は、基本料・技術料・部品代等で構成されています。

基本料:診断・点検等の費用です。

技術料:故障した製品を正常にするための修理・調整等の作業にかかる費用です。

部品代:修理に使用した部品代金です。

■出張修理は行っておりません。

点検や修理の発送のために外箱・緩衝材(発泡材等)を保管しておいてください。

■お問い合わせは


この製品についてのご意見・ご質問はカスタマーサービスセンターへお申し付けください。

お願い 修理を依頼される時は、付属品も一緒にお持込ください。

■便利メモ

お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

| | |
|--------|---------|
| お買い上げ日 | 販売店名 |
| 年 月 日 | 電話() - |

| 愛情点検 | 長年ご使用のシュレッダーの点検を! |
|---|---|
|  | <p>「ご使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。」</p> <p>このような症状はありませんか</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源を入れても細断しなかったり、途中で止まったりする。 ●電源コードに傷があったり、電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●異常な発熱、異音、異臭がする。 <p>故障や事故防止のために、主電源スイッチを「切」にし、コンセントからプラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。</p> |

保証内容（修理規定）

- 取扱説明書、本体貼り付けラベルなどの使用上の注意に従った使用方法で保証期間内に故障した場合には、**無料修理**をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書と、お買い上げが証明できる領収書やレシートを「お持込」のうえ、修理をお申し付けください。
(ロ) お送りいただく場合は梱包費用、往復の輸送料金などはお客様の負担となります。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障・損傷。
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設・輸送・落下などによる故障・損傷。
(ハ) 火災・地震・水害・落雷その他天災地変・異常電圧・指定外の使用電源(電圧・周波数)などによる故障・損傷。
(ニ) 車両・船舶などに搭載された場合に生ずる故障・損傷。
(ホ) 本書のご提示がない場合。
(ヘ) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合には、お買い上げの販売店または、株式会社アスカのカスタマーサービスセンターにお問い合わせください。

マイクロカットシュレッダー S62MC

保証書

持込修理

| | | |
|--------------|--------|-------|
| お客様 | お名前 | 様 |
| | ご住所 | 〒 |
| | 電話番号 | () ー |
| | お買い上げ日 | 年 月 日 |
| 販売店名・住所・電話番号 | | 印 |
| 電話() ー | | |

品名 マイクロカットシュレッダー
品番 S62MC
保証期間 お買い上げより1年間

〈ご購入店にお願い〉
左記に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名などを証明するものをお貼りください。

株式会社アスカ

カスタマーサービスセンター ☎ 03-5690-9412
受付時間: AM10:00~12:00/PM1:00~5:00
月曜日~金曜日
(祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く)

保証書にご記入いただきました個人情報の取扱について

お客様にご記入いただきました保証書記載の個人情報(お名前、ご住所、電話番号)は保証期間内のサービスの目的にのみ利用させていただきます。これらの情報は、お客様に明示した利用目的の範囲をこえて利用することはありません。業務上必要な範囲をこえて、個人情報を第三者(修理委託先は除く)に開示または提供いたしません。

修理メモ